

平成 29 年度 第 1 回社会教育委員会 議事録

日 時 平成 29 年 6 月 29 日 (木)
午後 2 時から午後 3 時 30 分まで

会 場 日進市役所本庁舎 4 階第 1 会議室

出席者 福岡 克二 委員 川本 秀美 委員 佐合 廣利 委員 石川 錬治 委員
中村 正子 委員 星野 昭治 委員 松岡 坂重 委員 松崎 貞則 委員
吉田 勝俊 委員

欠席者 八田 純子 委員 関根 聖美 委員

事務局 吉橋教育長 西村教育部長
(生涯学習課) 可児課長 岡田課長補佐 大川課長補佐 荒川係長 中村主事
(図書館) 近藤館長

傍聴の可否 有・1 名

議題 • 平成 29 年度社会教育関係事業について

報告事項 • 大ホール事業 (市から市民会館に委託している事業) について
• 愛知県社会教育委員連絡協議会 (県社連)・愛知県公民館連合会 (県公連) の実績報告および今後の予定について

議事内容 1. 教育長あいさつ
2. 委員の委嘱及び会長の・副会長の選出
3. 担当が議題に基づき各事業について説明

事務局 定刻となりました。ただ今より、平成 29 年度第 1 回日進市社会教育委員会を開催いたします。本日は、皆様お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。はじめに教育長の吉橋より、ごあいさつ申し上げます。

教育長 一あいさつ一

事務局 本日の委員会は、日進市社会教育委員会規則第 6 条により、委員の出席者が半数を超えておりますので、成立ということでよろしくお願ひいたします。次に、あらかじめ皆様にご了承いただきたい点がございます。議事の記録のために、録音機を使用させていただきますので、よろしくお願ひいたします。なお、会議録でございますが「日進市附属機関等の会議の公開に関する要綱」第 3 条に基づきまして、公表させていただく予定となっております。

それでは、次第の「2. 委員の委嘱及び会長・副会長の選出」に移ります。始めに、皆様に社会教育委員の委嘱書の交付をさせていただきます。委員の委嘱に

つきましては、『日進市社会教育委員設置条例』第1条及び第3条に基づきまして、皆様方を委員として委嘱させていただくものであります。皆様方には、平成29年度・30年度の2年間委員をお願いすることになりますので、よろしくお願ひいたします。委嘱書交付につきましては、本来ですとお一人お一人に委嘱書をお渡しして委嘱するのが本意ではありますが、時間の関係上、大変恐縮ではございますが、お手元に配布させていただき、委嘱とさせていただきます。ご了承をお願いいたします。なお、本日は、八田委員・関根委員の2名がご欠席と連絡を受けております。

今回、新しく委員になられた方もお見えですので、自己紹介をお願いしたいと思います。資料に名簿を掲載しておりますので、福岡委員から名簿順でお願いします。福岡委員、お願ひいたします。

各委員 一自己紹介一

事務局 ありがとうございました。事務局側も紹介させていただきます。

一自己紹介一

次に、会長の選任をいたしたいと思います。『日進市社会教育委員会規則』第3条に基づきまして、委員のうちから互選するということになっております。委員の皆様のご推薦をお願いいたします。

委員 会長には、今まで副会長としてご尽力を頂いていました、福岡克二様が適任と思われますのでご推薦したいと思います。

事務局 ただ今、会長として福岡克二様を、ご推薦していただきました。よろしければ、委員の皆様の拍手によりご承認をいたしたいと思いますが皆さんいかがでしょうか。

一拍手一

ありがとうございました。会長には福岡克二様にお願いさせていただくことになりましたのでよろしくお願ひいたします。続きまして、副会長の選任でございますが、会長のご指名により、選任とさせていただきたいと思いますが皆様いかがでしょうか。

一拍手一

それでは、会長の福岡様より、副会長の選任をお願いいたします。

会長 副会長には、行政経験も豊富な佐合廣利さんにお願いしたいと思います。

事務局 ただ今、会長の福岡克二様より、副会長として佐合廣利様を、ご指名いただき

ました。よろしければ、委員の皆様の拍手によりご承認をいたしたいと思います
が皆さんいかがでしょうか。

—拍手—

ありがとうございました。副会長には佐合廣利様にお願いさせていただくことになりましたのでよろしくお願ひいたします。それでは、ここで会長及び副会長になられました福岡様、佐合様には席を会長・副会長席に移動していただきまして、それぞれご挨拶いただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。最初に、会長になられました福岡様お願ひいたします。

会長 一會長就任あいさつ—

事務局 ありがとうございました。続きまして、副会長になられました佐合様お願ひいたします。

副会長 一副会長就任あいさつ—

事務局 ありがとうございました。最初に本日、配布させていただきました資料の確認をさせていただきます。

- ・本日の次第
- ・平成29年度社会教育委員名簿
- ・資料1 平成29年度基本方針と目標について（生涯学習課）
- ・資料2 平成29年度基本方針と目標について（図書館）
- ・資料3 市民会館大ホール事業について
- ・資料4 愛知県社会教育委員連絡協議会（県社連）及び
愛知県公民館連合会（県公連）実績報告及び今後の予定

以上でございます。不足がございましたらお申し出ください。

なお、傍聴希望者がお見えになりますので、傍聴させてよろしいでしょうか。
(異議がなかったため、傍聴人が入室。)

それでは、規則第4条によりまして、会長は会議を総理することとなっておりますので、会長に議事の取り回しをお願いいたしたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

議長 では、規則の規定により、代わって議事の取り回しをします。続きまして、3.
議題「平成29年度社会教育関係事業について」を事務局より説明願います。質

問、ご意見等については、説明後にお願いします。それでは、生涯学習課関係分について、お願いいたします。

事務局 一説明一（可児課長、荒川係長、岡田補佐、大川補佐－生涯学習課分）

議長 ありがとうございました。続いて、図書館関係分について、お願いいいたします。
一説明一（近藤館長－図書館分）

議長 ありがとうございました。それでは、ここまでに説明のありました案件についてご意見、ご質問等ありましたらお願いいいたします。

○質疑内容

委員（図書館サービスについて）

サピエとビブリオバトルの詳細について教えていただきたいです。

事務局 サピエは視聴覚障がい者へ点字や音声などのデジタルデータを配信するネットワークです。例えば、図書をデイジーデータとして読み取り、音声にしたものを専用機械で聞くことができるようなシステムを提供しています。ネットワークへ加入すると、デイジーデータを借りることができます。図書の中には著作権者の許可が無いと無断で音声変換ができないものもありますが、サピエだと著作権者の許可手続きなどを済ませた状態でデータを提供してもらうことが可能で、全国で3分の1程度の公立図書館がサピエに加入していますが、利用者は図書館を通じてサピエからデイジーデータを借りることができます。データはCD等で提供します。

委員 サピエは全国的に普及しているものなのでしょうか。

事務局 加入料が必要なので全ての図書館が加入している訳ではありませんが、利便性を高めるためには必要だと考えます。

また、ビブリオバトルは和訳すると知的書評合戦といいます。内容は5人がお勧めしたい本を5分程度で紹介し、参加者の皆さんに紹介するというものです。紹介後に参加者がどの本に一番興味を持ったかを投票し、得票数の多かった紹介者の本がチャンプ本となります。普段は、自分の好きな本を読む事が多いですが、自分とは違う感性を持った人達の紹介を聞くことで、本の新たな可能性や見

方を感じてもらえるため、読書の楽しさや奥深さを知ってもらえる取り組みと考えています。

委員（図書館ネットワークの強化について）

「学校の図書館との連携強化」とは学校の図書館に無い図書を市の図書館が貸し出すという認識でよいですか。

事務局 連携の事例としては、子ども達が修学旅行で東京に行く場合、学校の図書館では資料が無いため、市の図書館から貸し出したことがあります。また、小学校から朝の読書で1年生でも読める本があるかどうか問い合わせを受けることもあります。このように、基本的には、学校の図書館に無いものを市の図書館が貸し出すことが一般的な連携の例です。

委員（施設の改修・整備について）

スポーツセンター第2競技場の遮光カーテンの取替と上納池スポーツ公園の空調設備の改修を以前からお願いしていましたが、どのような状況でしょうか。後者は、施設の建設段階のワークショップにも参加させていただきましたが、当時は最終的に空調を整備する予算が無いため、今後予算がつけば整備するという結論で先延ばしになりました。その後10年程経ちますが、優先度が低いからか、なかなか着手してもらえていません。

事務局 要望が以前から挙がっていることは把握しています。今回資料に掲載した内容は、既設の設備の機能を維持するための改修工事であり、同様の工事がたくさんリストアップされていることから、上納池スポーツ公園の空調整備工事にはなかなか着手できない状況です。熱中症などの問題もあるので、財政部局と協議し、計画的に修繕していくかと思います。スポーツセンター第2競技場の遮光カーテンは、取替に時間を要するものではないので、早めに動いていきたいです。

委員 総合運動公園は、以前から問題として挙げられていた排水設備について、今回やっと着手していただけることになりました。着手までには多大な時間を要することは、理解しています。ただし、遮光カーテンは以前からとても困っているので、早く対応してほしいです。簡易的な修繕等でも問題ありません。

委員（生涯学習課の基本方針と目標について）

各種スポーツ団体等との連携強化や市体育協会・にっしんスポーツクラブの活動を支援していくとありますが、レクリエーション協会の名前が挙がってい

ません。

事務局 早急に付け加えさせていただきます。

委員（いきいきシルバースクールについて）

開催日数は合計13日とありますが、これは土・日曜日の開催も含むのですか。また、放課を活用して児童と交流する時間も設けていますが、合計何日くらいありますか。バスや電車で来校する参加者はどのような手段で来ているのかも教えて欲しいです。

開催校については、今年度は比較的新しい学校において開催されていますが、西小学校などでも開催すると近隣の方が参加しやすいと思います。

事務局 シルバースクールの開催は平日です。赤池小学校・竹の山小学校は水曜日に、梨の木小学校は、金曜日に開催しています。また放課については、シルバースクールのカリキュラムを組む際に、くるりんバスの運行時刻に合わせると、梨の木小学校・竹の山小学校は早く学校に到着してしまうので、空き時間を活用して児童と参加者がふれあう機会を設けました。これは、今年度から始めた試みでこれまでに2回行っています。

交通手段については、先ほどの説明にあったようにくるりんバスによる登校も考慮しています。ただ、基本的に参加者の多くは、学校の近隣にお住まいの方であり、ほとんどの方が徒歩でいらっしゃいます。梨の木小学校に限り、少しだけ駐車場があるので、そちらをご利用いただいています。開催校については、毎年、夏頃に市から各学校の校長先生へ教室に余裕があるかどうかを確認し、余裕がある学校において開催しています。西小学校や南小学校など生徒が増えている学校は、都合がつかず開催できません。

委員長 教室数の問題が解消されれば、実施校数は検討するという理解でよろしいでしょうか。

教育長 受講者数などの関係もありますが、市長の思い入れも強いので、今年は前年度の2校から3校に増えましたが、いずれは全校で開催したいと考えています。また、受講者各々が様々な役割を担い、自主運営できるような形が理想的と考えていますので、参加者の中から、そのような方々を育成しつつ、徐々に規模を拡大していきたいです。

副委員長（子ども大学につしんについて）

現在、行われているように座学ではなく、実験や体験などから物事を学ぶことはとても大切だと思います。テーマの決定は、大学に一任しているのか、または市から要望を出しているのか、どのように決定しているかをお教えいただけますか。

また1つの講座は、1回限りで終わってしまうのでしょうか。スケジュール的に調整が難しいかもしれません、ものを作り上げていくという観点から、1つの講座を継続的に複数回で行うことはできないでしょうか。国内でもプロジェクト型の教育は重要視されるようになってきています。子ども達の好奇心や達成感も、その方がより強く得られると思います。

事務局 テーマは市から一定の指向性を大学へ示した後、大学から提案してもらっています。例えば夏季休暇中には、5大学で実施しますが、それぞれの大学の講座内容が偏らないように調整しています。

長期的なスパンで行う講座については、これまで行ったことが無いので、今後検討させていただきます。

副委員長（日進市史について）

日進市史の民俗編と自然編の販売実績はどの程度でしょうか。市史を使った講演会等を行い、内容の理解促進を図ることも市史を多く売るために必要だと思います。

また、行政市史について、例えば行政文書・資料を将来的に残していくことも重要だと考えます。

事務局 販売実績としては、平成26年度に日進市史の自然編・民俗編の2種を発売しました。以前は、日進町史を10種ほど販売していました。日進市史は2種を平成27年度で100冊ずつ程度、平成28年度は、20冊～25冊程度、これまでにそれ合わせて125冊程度ずつ販売しました。

また、市史講座もにぎわい交流館で開催しており、市史の編さんに携っていたいの方々を講師としてお招きして開催しています。

行政資料を残していく取り組みは、まだ行われていません。村絵図など資料として現存するものは、日進町史の資料編に載せていますが、日進町役場や日進市役所で引き継いでいる文書をどう扱うかは決まっていません。総務課が全庁的に文書の保存について、種類ごとの保存年数を各課に指示していますが、歴史的に価値がある文書は各課で判断する必要があるのが現状です。この体制については、今後協議が必要だと考えます。

日進市史の自然編・民俗編については、それぞれ1,000冊製作しました。

そのうち、それぞれ300冊から350冊程は、他市町の図書館や行政機関に寄贈しました。専門性のある書物なので、長期的な計画のもと販売していきます。

議長 ありがとうございました。続いて、4. 報告事項「平成29年度大ホール文化事業について」について、お願ひします。

事務局 —説明—（岡田補佐）

議長 それでは、ただ今説明のありました案件についてご意見、ご質問等ありましたらお願ひいたします。（質問無し）

議長 では、次に進みます。同じく4. 報告事項「愛知県社会教育委員連絡協議会（県社連）・愛知県公民館連合会（県公連）の実績報告および今後の予定について」を事務局から説明お願ひします。

事務局 —説明—（中村主事）

議長 それでは、ただ今説明のありました案件についてご意見、ご質問等ありましたらお願ひいたします。（質問無し）

議長 ありがとうございました。委員の皆様、貴重なご意見等ありがとうございました。最後になりますが、「5. その他」について、委員の皆様、事務局何かありますか。（特に無し）

議長 これで本日予定されておりました議題につきましては、すべて終了いたしました。委員の皆様には、いろいろ貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただきましたご意見、ご要望等につきましては、可能なものから取り組んでいけるよう事務局よろしくお願ひします。
ここで事務局に返します。

事務局 会長にはスムーズな議事進行をいただきまして誠にありがとうございました。また、本日は、長時間にわたり慎重なご審議、ご意見、ご助言等を賜りありがとうございました。今後も変わらず委員の皆様には本市社会教育行政についてご支援いただきますようよろしくお願ひいたします。

以上をもちまして、第1回社会教育委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。